

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成28年7月29日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	44,255	△30.2	815	△63.5	849	△63.2	640	△61.6
28年3月期第1四半期	63,415	61.7	2,231	58.1	2,307	65.0	1,669	65.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,202百万円 (△164.4%) 28年3月期第1四半期 1,867百万円 (193.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	31.28	—
28年3月期第1四半期	81.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	82,251	42,523	51.7	2,077.01
28年3月期	80,572	44,442	55.2	2,170.74

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 42,523百万円 28年3月期 44,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	40.00	—	35.00	75.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	30.00	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	220,000	1.5	6,150	△10.4	6,100	△11.3	4,400	△12.8	214.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)

前期の平成28年3月期第1四半期において、一部の連結子会社で仮決算による決算日の変更を行っており、6ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除した連結経営成績(3ヶ月ベース)との比較は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	44,255	△14.4	815	△57.0	849	△56.6	640	△54.6
28年3月期第1四半期	51,701	31.8	1,896	34.4	1,958	40.1	1,409	40.2

また、平成28年3月期は上記決算日変更により、15ヶ月間を連結しておりました。

平成29年3月期の連結業績予想を、決算日の変更影響を排除した連結経営成績(12ヶ月ベース)と比較した場合の増減率は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期予想	220,000	7.1	6,150	△6.0	6,100	△6.7	4,400	△8.2
28年3月期	205,370	12.9	6,540	△11.3	6,538	△7.6	4,794	△6.1

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	21,152,473 株	28年3月期	21,152,473 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	679,238 株	28年3月期	679,238 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	20,473,235 株	28年3月期1Q	20,473,235 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続いているものの、円高の進行、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気減速などの影響により、先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォン生産の減少に起因して、電子部品等の生産は低調でしたが、白物家電の販売は製品ごとにばらつきはあるものの総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォン向けデバイス関連部材の販売が低調となったものの、ディスプレイ関連部材やゲーム機器向け関連部材及び物流業界向け関連製品に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は442億55百万円(前年同期比30.2%減)、営業利益は8億15百万円(前年同期比63.5%減)、経常利益は8億49百万円(前年同期比63.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億40百万円(前年同期比61.6%減)となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間には、一部連結子会社の決算日を変更しており、6ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除すると、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比14.4%減、営業利益は前年同期比57.0%減、経常利益は前年同期比56.6%減、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比54.6%減となります。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第1四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、スマートフォン向けディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比6.3%増の224億60百万円となりました。営業利益は、前年同期比72.4%減の1億64百万円となりました。

(中国)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比61.3%減の126億67百万円となりました。営業利益は、前年同期比61.8%減の4億69百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、スマートフォン及びOA機器向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比2.0%減の76億7百万円となりました。営業利益は、前年同期比25.7%減の1億71百万円となりました。

(欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比16.5%減の15億20百万円となりました。営業利益は、前年同期比55.6%減の36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」及び「たな卸資産」が増加したこと等により、前連結会計年度末比2.1%増の822億51百万円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比10.0%増の397億28百万円となりました。

純資産は、「為替換算調整勘定」が減少したこと等により、前連結会計年度末比4.3%減の425億23百万円となりました。なお、自己資本比率は、51.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より5億57百万円減少し、119億19百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、14億24百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が8億51百万円、売上債権の増加による資金流出が36億86百万円、たな卸資産の増加による資金流出が12億59百万円、仕入債務の増加による資金獲得が60億72百万円、法人税等の支払による資金流出が1億42百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億77百万円の支出となりました。主な要因としましては、定期預金の預入による資金流出が1億65百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億13百万円の支出となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が7億4百万円であります。

また、現金及び現金同等物に係る換算差額により、9億91百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成28年4月27日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,551	12,141
受取手形及び売掛金	50,599	51,686
たな卸資産	9,377	10,117
繰延税金資産	279	230
その他	2,217	2,674
貸倒引当金	△91	△104
流動資産合計	74,935	76,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218	2,188
減価償却累計額	△1,466	△1,432
建物及び構築物 (純額)	751	756
土地	1,243	1,243
その他	1,709	1,600
減価償却累計額	△1,239	△1,157
その他 (純額)	470	443
有形固定資産合計	2,465	2,443
無形固定資産		
ソフトウェア	416	393
販売権	933	931
その他	0	0
無形固定資産合計	1,349	1,325
投資その他の資産		
投資有価証券	533	458
繰延税金資産	27	13
投資不動産	372	369
退職給付に係る資産	171	164
その他	860	866
貸倒引当金	△142	△135
投資その他の資産合計	1,821	1,736
固定資産合計	5,636	5,505
資産合計	80,572	82,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,419	37,060
短期借入金	466	416
未払法人税等	218	225
賞与引当金	290	244
役員賞与引当金	—	16
その他	1,497	1,564
流動負債合計	35,892	39,527
固定負債		
退職給付に係る負債	69	65
その他	168	135
固定負債合計	238	201
負債合計	36,130	39,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	38,196	38,120
自己株式	△694	△694
株主資本合計	42,980	42,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145	98
繰延ヘッジ損益	△0	1
為替換算調整勘定	1,275	△525
退職給付に係る調整累計額	41	44
その他の包括利益累計額合計	1,461	△381
純資産合計	44,442	42,523
負債純資産合計	80,572	82,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	63,415	44,255
売上原価	57,957	40,623
売上総利益	5,458	3,632
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,157	938
役員報酬	43	39
運賃及び荷造費	457	431
法定福利費	166	167
旅費及び交通費	231	168
減価償却費	57	58
賞与引当金繰入額	242	183
役員賞与引当金繰入額	16	16
退職給付費用	44	54
貸倒引当金繰入額	△4	13
その他	814	744
販売費及び一般管理費合計	3,226	2,816
営業利益	2,231	815
営業外収益		
受取利息	11	6
貸貸収入	19	19
為替差益	38	14
その他	32	6
営業外収益合計	101	47
営業外費用		
支払利息	7	1
持分法による投資損失	7	3
貸貸費用	4	5
その他	6	2
営業外費用合計	26	12
経常利益	2,307	849
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	2,307	851
法人税等	638	210
四半期純利益	1,669	640
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,669	640

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,669	640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	△46
繰延ヘッジ損益	2	1
為替換算調整勘定	126	△1,800
退職給付に係る調整額	△1	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△1
その他の包括利益合計	198	△1,842
四半期包括利益	1,867	△1,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,867	△1,202

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,307	851
減価償却費	95	70
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	13
売上債権の増減額(△は増加)	△418	△3,686
たな卸資産の増減額(△は増加)	840	△1,259
仕入債務の増減額(△は減少)	1,086	6,072
その他	△895	△501
小計	3,010	1,560
利息及び配当金の受取額	11	8
利息の支払額	△7	△1
法人税等の支払額	△866	△142
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,148	1,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△81	△165
有形固定資産の取得による支出	△74	△48
無形固定資産の取得による支出	△147	△6
投資有価証券の売却による収入	—	7
投資不動産の賃貸による収入	18	18
その他	70	△83
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214	△277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,285	△9
配当金の支払額	△885	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー	400	△713
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	△991
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,523	△557
現金及び現金同等物の期首残高	10,004	12,477
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,528	11,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	21,137	32,692	7,764	1,821	63,415	—	63,415
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,792	4,846	1,529	347	19,516	(19,516)	—
計	33,930	37,539	9,294	2,168	82,932	(19,516)	63,415
セグメント利益	595	1,230	230	82	2,139	92	2,231

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	22,460	12,667	7,607	1,520	44,255	—	44,255
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,659	4,451	1,566	455	18,133	(18,133)	—
計	34,120	17,118	9,173	1,975	62,388	(18,133)	44,255
セグメント利益	164	469	171	36	842	△26	815

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	33,644	10,178	1,979	45,803
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	63,415
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	53.1	16.1	3.1	72.2

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	14,504	9,215	1,562	25,283
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	44,255
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	32.8	20.8	3.5	57.1

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア